

科目名	文学特論 Advanced Japanese Literature			担当教員	富士原 伸弘, 東城 敏毅		
学年	2年	学期	前期	履修条件	選択	単位数	2
分野	教養	授業形式	講義	科目番号	11271004	単位区別	学修
学習目標	日本語による表現力, 討論力の向上を目的とする。種々の文学やその理論, また日本文学の原点ともいえる作品である「古事記」に触れ, 創造的な発想力や思考の柔軟性を養い, 視点の取り方の方法を学ぶ。						
進め方	講義と相互議論(論述)を行う。						
学習内容	学習項目(時間数)			学習到達目標			
	<ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス—文学を「読む」という行為の意味すること(1) 2. 俳句を「読む」—「古池」とは何か?(1) 3. 『百人一首』を「読む」(1) 4. 『ガリヴァー旅行記』と『不思議の国のアリス』を「読む」—パロディと児童文学(1) 5. 『伊勢物語』「芥川」の変遷を「読む」(1) 6. 現代短歌を「読む」—読解演習(1) 7. 『万葉集』巻1・48番歌を「読む」(2) 8. 村上春樹の短編を「読む」—「パン屋再襲撃」「納屋を焼く」読解演習(6) 9. 古事記の成立・古事記と日本書紀(4) 10. 日本神話(4) 11. 垂仁天皇と沙本毘売命・比婆須比売命(2) 12. 倭建命と弟橘比売命・美夜受比売(2) 13. 仁徳天皇と黒日比・八田若郎女・女鳥王(2) 			<p>文学についての基礎的知識を学ぶ。 A1:3</p> <p>様々な「文学作品」の中で「読む」行為とは何を意味するのか, 問題点は何かを考える。 B1:1-3</p> <p>相互議論の中で, 自分の意見を要領よくまとめて主張する。 B2:1-3, C3:1</p> <p>古事記についての基礎的知識を学ぶ。 A1:3</p> <p>様々な説話の中で問題点は何かを考える。 B1:1-3</p>			
	前期末試験						
	14. 試験問題の解答(2)						
評価方法	評価の内訳: 期末試験 70%, レポート 20%, 授業内演習 10%						
履修要件	特になし。						
関連科目	国語(本科1年)→国語(本科2年)→国語A・B(本科3年)→文学特論(専攻科2年)						
教材	適宜プリントを配布する。						
備考	特になし。						